

もろく みんなの福祉 No.114

ロマンスグレーCafe (安芸区ボランティアグループ)



<ロマンスグレー Cafe 設立経緯>

平成30年西日本豪雨災害で、安芸区は甚大な被害を受けました。安芸区では、各地区にサテライト（ボランティアを送り出す場）を設け、矢野町では、宮下公園（矢野老人いこいの家清風荘隣）にサテライトを設けました。

その場所では、ボランティアや被災者を励まそうと、埼玉県からの支援者を中心に有志の方がCafe コーナー（矢野復興カフェ）を設け珈琲等を振る舞って下さいました。その復興カフェのメンバーの中に、珈琲焙煎の先生がおられました。

その後、珈琲焙煎の先生との出会いや当時、宮城県から派遣されていた社協職員の助言もあり、日頃地域福祉活動の担い手として、特にシニア層の男性の参加が課題だった為、その方たちに「大人の趣味（珈琲）」を学んでいただき、その技術で積極的に地域で活動いただける取り組みができないかと考えました。そこで復興Cafeで活動いただいた珈琲焙煎の先生を講師に迎え、平成31年度珈琲ボランティア入門講座を開催し、ロマンスグレーCafeが誕生しました。ロマンスグレーCafeは、地域のサロン等で珈琲を振る舞う活動をしています。



<メンバーの声>

主に地域の高齢者交流サロンに出向いて珈琲を振る舞っていますが、我々のこだわりの焙煎仕立ての新鮮な珈琲を飲んで、「美味しかったよ、また来てほしい」との声に、喜びとやりがいを感じています。

過年度の実績

H31年度 高齢者交流サロン・社協事業等8件
R2年度 コロナ禍の為、訪問活動お休み。

今年度の実績

R3.11.11 矢野町社会福祉協議会いきいきサロンつくし
R3.12.21 矢野町社会福祉協議会いきいきサロンあじさい
R3.12.23 手話サークルあゆみ(昼)交流会



依頼方法

安芸区社協へ、2～3か月前にはご依頼をお願いします。
毎月第3水曜日の定例会で依頼を受けることができるか検討し、お返事をしています。
基本月3件お引き受けをしている為、お待たせすることがあるかもしれません。ご了承ください。



グループ紹介



珈琲をドリッ
しています。



各テーブルで
3人が珈琲を
ドリッしています。



珈琲の美味しい
淹れ方の説明を
しています。

▲矢野町社会福祉協議会いきいきサロンあじさいにて 場所：矢野東集会所

▲手話サークルあゆみ(昼)交流会にて 場所：安芸区総合福祉センター3階

安芸区内の子ども食堂について

ここ数年、「子ども食堂」や「地域食堂」として地域住民の有志やボランティア団体、NPO 法人等が無料または低廉な価格による食事提供により、地域の居場所づくり等の一役を担っています。

安芸区でも3団体がそれぞれの想いを大切にしながら「子ども食堂」の運営を行っています。

<子ども食堂『いわたきっ子』>

子どもたちの笑顔が見たい…美味しかった～の声が聴きたいそんな思いから船越地区ではボランティアグループ「スマイル」が船越子ども食堂「いわたきっ子」を令和2年に立ち上げました。しかしコロナ禍によりなかなか開催ができませんでしたが令和3年10月23日(土)に待望の第1回目を開催することができました。令和4年はまだコロナ禍で開催できていませんが、子どもたちのあの笑顔をもた見られるようコロナ禍の早い収束を願っています。

開催日：概ね毎月第4土曜日11時30分～13時

開催場所：船越公民館

申込方法：小学校の協力を得てチラシを配布など



<矢野の家『やの地域・子ども食堂』>

『食べる事は繋がること!』をモットーに、食を通じた地域と子ども達の、第三の居場所づくりとして定期的開催しています。地域の高齢者の方や、お母さん達が作り手さんとなり、子ども食堂が多世代交流の場としての役割を持ち、世代を超えた地域での顔なじみが生まれています。

コロナ禍では、不定期開催となりますが、お弁当の配布や「出張!子ども食堂」として地域に出向き活動を継続しています。

開催日：月に1～2回の開催。(主に第一、第三金曜日)

※令和4年度より開催日変更あり。

開催時間：16時半～19時(冬季は18時まで)

参加費：子ども100円・大人300円

お問合せ：090-9468-7729

広島市安芸区矢野西7丁目7-29 矢野の家



<子ども食堂 ノイエ>

子どもからお年寄りまで集える場であり、地域のゆるやかな繋がりがコミュニティの活性の一助となることを目指し、障がい者就労支援施設「ノイエ」と特定非営利活動法人FOOT & WORKが共同で『こども食堂「ノイエ」』を運営しています。

開催日：概ね第三木曜日

開催場所：ノイエ

(広島市安芸区中野東4丁目5番30号)

メニュー：カレーライス、サラダ、スープ

費用：食事代として子ども(100円)、
保護者(200円)

定員：10名

申込み：QRコードにて



不登校・ひきこもりの子どもを持つ親の会 KOMFORTA(コンフォルタ)

KOMFORTAは代表(えとう ゆきこ 氏)が同じ不登校の子どもを持つ知人が遠方まで親の会へ参加していたことを知り、令和元年12月に立ち上げた親や家族の集いの場です。

毎回、小学生から成人と幅広い年代の不登校・ひきこもりの子どもを持つ親御さんなど10名弱がそれぞれの近況や学校との関係、将来のことなど様々な想いを情報交換しています。

それぞれの参加者は情報交換を通じて当時の振り返りになったり将来への希望が持てたりしています。

「今の状態(不登校・ひきこもっている)に目を向けがちですが、『今、ここにいてくれていること』『本人の今の興味・関心や想い』に親や家族として意識を向けることが大切」という代表の言葉が印象的でした。

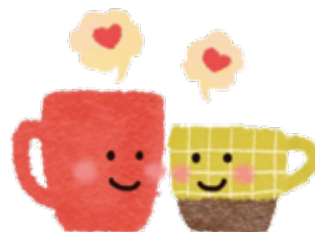
主な会場: 安芸区総合福祉センター又はオンライン(Zoom)

対 象: 不登校・ひきこもりに関する悩みを持つ親や家族

参 加 費: 200 円 (Zoomは無料)

問合せ先: KOMFORTA(コンフォルタ)／代表 えとう ゆきこ

E-mail: komforta.futoko@gmail.com



★参加するにあたってお願いしたいこと

- 会で話された内容は秘密厳守です。
- 子どもの気持ちを考えることを基本としています。
- お互いの批判・攻撃はしません。
- 聞くだけの参加もOKです。

NPO法人 カムカム

「NPO 法人 カムカム」は平成21年に法人格を取得し、安芸区内で障がい児・者の支援活動を行っている団体です。「カムカム」の名称は comfortable(心地よい・楽しい)にちなんでおり、さらに come(来てね)の意味も含めて「みんなが集える居心地の良い楽しい場」となるように願いを込めています。現在は障がい児・者の休日や学校の長期休暇中の余暇活動を中心に活動を行っています。主に小中学生を対象とした「にこにこくらぶ」と高等部・社会人を対象とした「カムカムクラブ」の2つのグループで活動をしています。



ゆめ広場

ゆめ広場は、こころの病を持つ人が自主的に集まり、お互いに支え合いながらグループ活動を行う場です。ゆめ広場に参加することで、社会や対人関係に慣れ、社会復帰につながる力を身につけることや、ほっとひと息できる場になっています。

令和3年12月現在のメンバー登録者は、16名です。

現在は、コロナ禍の影響を受け、活動時間や活動内容が制限されるなか、毎月第一・第三木曜日の10時から12時までの間で、安芸区総合福祉センターを拠点とし、メンバーで決めたプログラムにより室内レク(ゲーム・CD鑑賞等)や季節行事(初詣・クリスマス会)等を工夫して行い、参加者全員で楽しいひと時を共有しています。

なお、運営には、ボランティアグループ「ドリーム」のメンバー、セルフヘルプ宝町・広島市精神保健福祉センター・安芸保健センターの職員の方々にご協力いただいています。



近くの神社へ散策に行きました

畑賀地区社会福祉協議会の活動拠点がリニューアルしました。

畑賀地区社協では広島市社協の行う地区社協活動拠点づくり応援成事業を活用し、令和4年1月からリニューアルした拠点で活動を行っています。

リニューアルした拠点では各種団体や行事等の簡単な打合せができるコミュニティスペースや高齢者いきいき活動ポイント事業により貸与を受けたタブレットを活用し、関係機関等とのオンライン会議ができるよう各種備品の整備を行いました。

所在地：広島市安芸区畑賀三丁目30番14号

広島市畑賀福祉センター内（1階 管理人室）

電話：082-847-6174

FAX：082-847-6175

E-mail：hatakashakyo@hi3.enjoy.ne.jp



広島市安芸区社会福祉協議会マスコットキャラクター

「あきりん」が誕生しました!!

広島市安芸区社会福祉協議会マスコットキャラクター「あきりん」は、地域活動やボランティア情報を発信するにあたり、より多くの市民の方に親しみと愛着をもっていただく事を目的に誕生しました。



赤い羽根の共同募金にご協力いただきありがとうございました

令和3年度、広島市安芸区共同募金委員会「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに募金活動を実施し、多くの募金をいただきました。

お寄せいただきました募金は、子どもや障がいのある方、高齢者等の交流活動など、みなさんの住む町の地域福祉活動に活かされます。



令和3年度広島市安芸区共同募金委員会

実績額 4,694,460円 (令和4年1月末日現在)



ご寄附ありがとうございました

次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【令和3年9月1日～12月31日(順不同)】

＜一般寄附＞ 石元 隆雄 様

＜物品寄附＞ 平野 仁司 様 匿名 1名

皆さまからお寄せいただいた浄財は、高齢者・児童・障害児者など地域福祉活動を行うために活用させていただきます。



地域を越えて…まだ見ぬあなたへ紡がれる想い



地域包括支援センター

「自宅を会場とした介護予防拠点が立ち上がったが、椅子が足りない。どこか寄附してくれるところはないだろうか？」



区社協

「広報誌で呼びかけを行うとなると年度末になってしまう…。まずは市域の社協へ声掛けをしてみます！」



こういった状況のなかで、タイミングよく匿名の方から椅子の寄附のお話をいただきましたが、寄附でいただいた椅子には、メモ台が備え付けられていました。

相談があった地域包括支援センターさんへ連絡し写真を見ていただくと、やはり体操を行う際に備え付けのメモ台が無い方が良いということになりました。しかし、介護予防拠点の世話人さんは高齢であり、機械を使用して手置きを切断することは難しいというお話があったため、区社協から以前よりつながりがあった中野地区にお住まいの栗根 武夫さんへご相談しました。普段栗根さんは、町内会域を主とした助け合いグループで活動をされています。

今回も相談するとすぐに…



栗根さん

「(手置きを) 加工できると思うよ。まずは現物を見に行ってみよう。」

ということで来所いただきました。



— 令和4年1月下旬 —

レシプロソウや切断砥石、研磨砥石等、多くの工具を使用して椅子を加工いただきました。

～ 紡がれる想い ～

普段、地域の皆様と一緒に「困ったことがあれば声をかけてくださいね。」「声をかけ合える地域にしたいですね。」とお話をしていますが、今回は私自身が相談をさせていただきました(*^^*)

改めて「困ったな」と思った時に相談できる方、力を貸して下さる方がいてくださることに心強さを感じたと同時に、とてもあたたかい気持ちになりました。

栗根さん、本当にありがとうございました(*^-^*)



素敵な椅子を
もらって
うれしいわあ



指定管理施設の利用について

安芸区社会福祉協議会では指定管理者として、次の施設の管理運営をしています。地域の様々な活動にお使いいただけますので、ご利用をお待ちしています。



※使用目的によって申請日や使用料（有無）が異なりますので、詳細は各施設にお問い合わせください。

安芸区地域福祉センター

安芸区船越南 3-2-16 TEL 821-2501

船越老人いこいの家

安芸区船越 5-17-12 TEL 823-1926

矢野老人いこいの家

安芸区矢野西 5-18-33 TEL 888-6401

阿戸福祉センター

安芸区阿戸町 6038 TEL 856-0294

畑賀福祉センター

安芸区畑賀 3-30-14 TEL 827-0083

（本会による畑賀福祉センターの指定管理は令和4年3月末まで）

福祉サービス利用援助事業「かけはし」

福祉サービス利用援助事業「かけはし」は認知症や知的障害・精神障害により判断能力が不十分の為、日常生活を営む上で不安のある方が利用できる制度です。

- ★ 判断能力が不十分な為に日常的な家計の収支の計算が難しい、各種支払いを忘れてしまう
- ★ 自分だけでは通帳など貴重品の保管や管理に不安がある
- ★ 郵便物の管理や福祉サービス利用などの手続きができない

このような方々と契約を結び、地域で安心して生活ができるよう相談や支援を行っています。
※現在は新型コロナウイルス感染拡大の動向を見ながら相談・訪問を承っております。
詳しい内容を知りたい方は下記お問い合わせ先までお電話ください。



お問い合わせ先 安芸区社会福祉協議会 TEL:082-821-2501

安芸区くらしサポートセンター

仕事が長続きしない、家賃が払えず困っている、家族のことで悩んでいるなど、生活に悩みや不安を抱えている方は、一人で悩まず、まずはご相談ください。

くらしサポートセンターでは社会福祉士の資格を持った相談員が、あなたと一緒に考え、生活の安定と自立に向けたお手伝いをします。

相談日時：平日8:30～17:15

（土日、祝日、8/6、12/29～1/3は除く）

対象：安芸区在住で、現在生活保護を受給されていない方



お問い合わせ先 安芸区くらしサポートセンター

安芸区船越南 3-2-16 安芸区総合福祉センター3階 安芸区社会福祉協議会内

TEL 082-821-5662 **FAX** 082-264-6413 **Eメール** kurasapo@shakyohiroshima-city.or.jp

※ FAX と E メールは各センター共通

※相談員が訪問等により不在にしている場合があります。来所によるご相談の場合は、事前にご連絡をお願いします。

